

シュプール 取扱説明書



ご使用前に必ず本書を熟読下さい。

また、必要な時にはいつでも読めるように保管しておいて下さい。

安全に正しく御使用頂く為に定期的な保守管理が必要です。



新光産業株式会社

必ず守って下さい



警告

 禁止 定員は1名！ ・定員オーバーは転落事故の原因となり危険です。	 禁止 最大積載重量90kg！ ・重量オーバーは事故及び故障の原因になります。
 強制 運転を熟知した人が運転する！ ・取扱説明書をよく理解し、正しい判断ができる人が操作を行って下さい。	 禁止 立ち乗りをしない！ ・転落事故及び故障の原因となり危険です。
 禁止 レールに手や足をのせない！ ・滑って怪我の原因となったり、不意の運転での事故につながります。	 強制 車いすから座席、座席から車いすへの移乗は、安全確保の為に必ず車いすのブレーキしてから行う！
 禁止 レールを手すり代わりにしない！ ・油の付着や、ラックで手を切る可能性があり危険です。	 禁止 レールに物をのせない！ ・駆動部に物が巻き込まれ、事故及び故障の原因になります。
 強制 シートベルトを着用する！ ・転落事故防止の為に必ず着用して下さい。	 注意 安全な服装で使用する！ ・レールや駆動部に、巻き込まれやすい服装では乗らないで下さい。 ・シートカバーやタオル等を掛けたり、クッション等を使用したりしないで下さい。
 禁止 遊具としての使用は絶対に行わない！	
 禁止 昇降機を使用する際には乗降場や昇降路に立ち入り禁止！ ・危険ですので椅子の乗降場や昇降路に物を置かないで下さい。 ・使用者と介助者以外立ち入らないで下さい。	 強制 腕は肘掛けの上、足はステップの上に乗せて操作する！
	 禁止 肘掛けには、全体重もしくは過度な荷重を加えない！
 禁止 ギア・ローラー部には手足や異物などを入れない！ ・事故や故障の原因になります。	 強制 呼び送りスイッチで運転させるときは、人や物がないことを確認してから行う！
	 注意 上階での乗降の際は、階段からの転落に十分注意する！

必ず守って下さい



警告



強制

使用しないときは、座面、肘掛けステップは丁寧に折りたたむ！

- ・階段の利用者の障害となり事故の原因になります。
- ・開閉は丁寧に行って下さい。
- ・折りたたむときに手や物を挟まないよう注意して下さい。



強制

火災が発生したときは、直ちに使用者を安全な場所へ誘導する！

- ・周囲の安全を十分に確認し、移動して下さい。
- ・移動の際、本機は使用しないで下さい。



禁止

改造や部品の取り外しをしない！

- ・お客様自身での修理・改造する事は絶対に行わないで下さい。
- ・火災、感電、怪我の原因になります。
- ・故障に気づいたときは、直ちに使用を禁止し、販売店にご連絡下さい。



禁止



感電注意

駆動部カバー・ヒューズ・プルボックス・呼び送りボックス送信ボックス・充電器・コントロールボックスを開かない！

- ・感電の恐れがあり危険です。



強制

電源は、延長コードの使用、タコ足配線はせず、単独でコンセントを使用する！

- ・発熱、発火、故障の原因になります。



禁止

本機は乗用であり、物の運搬には使用禁止！

- ・手にお荷物・杖等をお持ちのまま乗り込まないで下さい。お荷物等が落下し、事故及び故障の原因になります。



禁止

指定（交流100V）以外の電源電圧で使用しない！

- ・ショートや発熱により、火災や感電につながります。



禁止

電源コードを破損させない！

- ・無理に曲げる、ねじる、引っ張る、傷をつける、束ねる、加熱する、加工する、重いものを載せる等はしないで下さい。ショートや発熱により、火災や感電につながります。



禁止

本体の水洗いはしない！

- ・本機は屋外仕様となっていますが、水に浸からない様にして下さい。漏電事故や異常停止を招く恐れがあります。
- ・本機の汚れが気になるときは、水洗いではなくP13の日常のお手入れをご参照して下さい。



強制



感電注意

異常に気づいたら運転を停止、電源プラグをコンセントから抜く！

- ・事故の原因になる恐れがあります。
- ・煙が出ている、異常に熱い、異臭がするときなどに運転を続けると火災や感電につながります。
- ・直ちに販売店にご連絡下さい。



注意

いすを回転させる際、回転部に手や指等を挟まないように注意する！



禁止

本体を揺らしたり、押さえたり、強い衝撃を与えない！

- ・事故及び故障の原因になります。

必ず守って下さい



警告



禁止

地震・雷発生のときは使用禁止！

- ・停電や故障で途中で動かなくなる場合があります。



禁止

充電器の上に物をのせたり、近くに物を置かない！

充電器に長時間手などを触れない！

- ・充電器が熱くなることがあり、火災・やけどの原因になります。



禁止

電源プラグの抜き差しは、プラグ部以外は持たない！

コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない！

- ・感電の恐れがあり危険です。
- ・電源プラグやコードの修理は、販売店にご連絡下さい。



感電注意



強制

レールに異物が付着しているときは取り除く！

- ・事故及び故障の原因になります。
- ・電源を切ってから行って下さい。
- ・取り除くことが難しい場合は販売店にご連絡下さい。



禁止

充電ターミナルの充電プレートや充電端子に触れない！

金属片などをあてない！

- ・感電・発熱・発火・破損の恐れがあり危険です。



感電注意



禁止

濡らさない！濡れた手で運転しない！

- ・ショートや発熱により、火災や感電につながります。



感電注意



注意



強制

外出などで長期使用されない場合は本機器をターミナル位置に停止し、電源を切る！

電源プラグは抜かないこと！

- ・電源プラグを抜いたままにしておきますとバッテリーが完全に放電し、再び使用するのに5時間以上の充電を要します。



強制

本機器使用後は必ず充電ターミナル位置に停止させる！

充電ターミナル以外の場所に停止して置かない！

- ・充電ターミナル位置以外の場所に停止しておくと充電がされません。この状態でバッテリーが切れると、本機器は動かさなくなります。



注意

点検・修理は販売店へ！

- ・ご購入時に保守点検契約を結んで下さい。故障、異常に気付いたら直ちに使用を禁止し、販売店にご連絡下さい。

安全にご使用頂くために

本書をよく読み、その手順に従って安全にお使い下さい。本書に従わずに事故を起こされた場合、また不注意による事故・機械の損傷につきましては弊社では責任を負えませんのでご了承下さい。また、本書は定期的に読めるよう保管して下さい。

ご使用前の注意

- 本書をよく読み、理解した上でご使用下さい。それ以外の方が使用される際は、操作方法の分かる方が付き添ってお使い下さい。
- 最大積載荷重は 90kg です。
- 荷物、または動物等を乗せて使用しないで下さい。
- シュプールは 1 人乗りの仕様となっております。2 人以上を乗せて使用しないで下さい。
- 運転時、お子様やペットを近づけないようにして下さい。また階段昇降機で遊ばないようにご注意下さい。
- 火事や地震の際はご使用にならないで下さい。
- 機械本体部分に水をかけないようにご注意下さい。
- 電源コンセントは抜かないようにして下さい。

運転時の注意

- 階段及びレール上に障害物がない事を確認してから運転を開始して下さい。
- 裾の長いスカートや上着等を着ての使用はお控え下さい。
- 運転中は前や後ろに傾かないよう、真っ直ぐに座ってご使用下さい。
また、立ち乗りは大変危険ですので絶対にお止め下さい。
- 運転中は両手を肘掛けに置いて、両足はフットレスト上に置いて下さい。
- 運転中に異音・異常な振動がした際は、使用を中止し、ご連絡下さい。

メンテナンス

- メンテナンス・修理は弊社、若しくは弊社の認定する正規の代理店で行って下さい。

1. はじめに

『シュプール』は簡単で快適、尚且つ安全(Easy, Comfortable & Safe) にご使用頂けるよう設計されています。

パイプ式レールの上をモーター駆動で昇降し、各階の停止位置、また駐機位置にてバッテリーの充電を行います。肘掛けに取り付けられている『操作レバー』で操作ができ、また上下階用の『呼び送りリモコン』でも操作することができます。

使用しない時には椅子部分・肘掛け・フットレストを折りたたむ事ができます。

各部名称

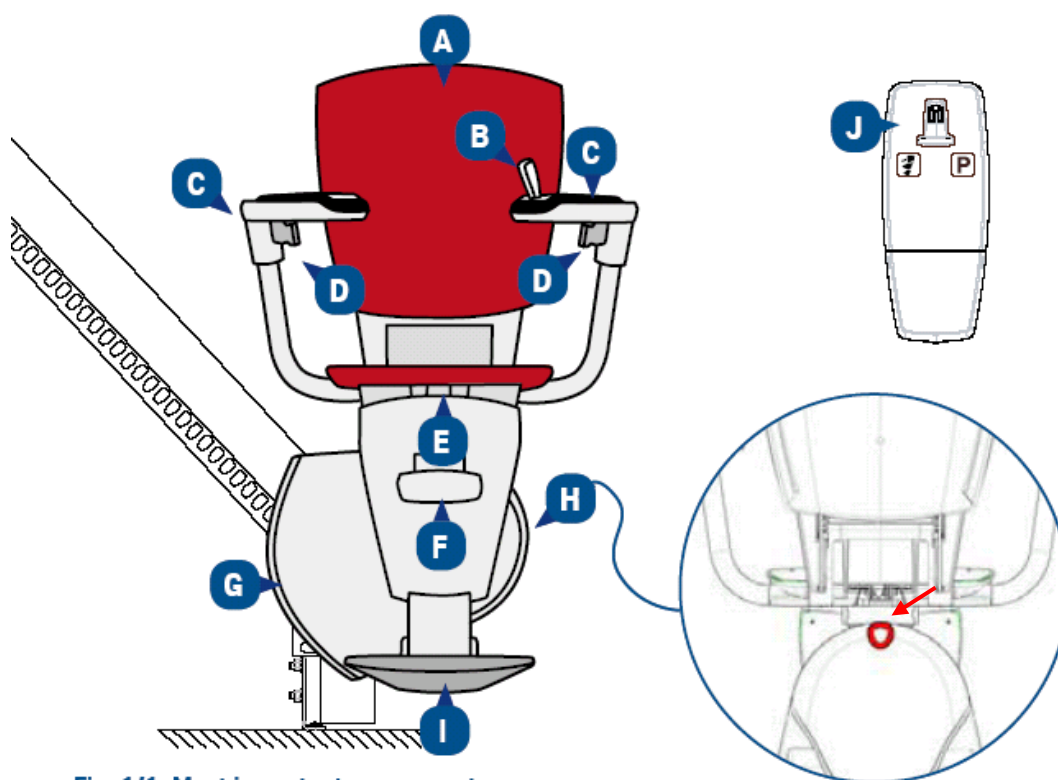


Fig. 1/1: Most important components

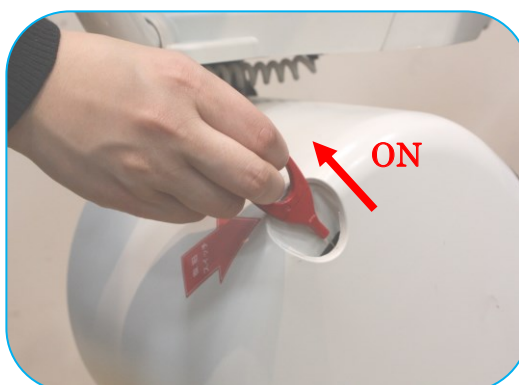
- | | |
|--------------|------------|
| A. 背もたれ | G. 駆動ユニット |
| B. 肘掛け操作レバー | H. メインスイッチ |
| C. 肘掛け | I. フットレスト |
| D. 安全ベルト | J. リモコン |
| E. 座面 | |
| F. フットレストレバー | |

2. 使用方法

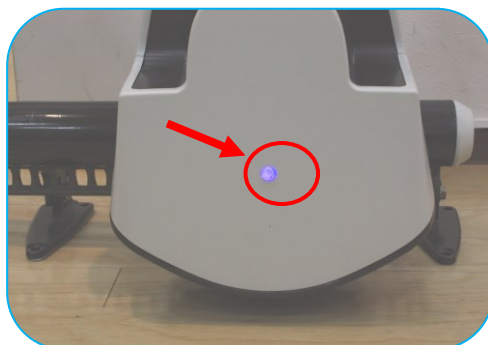
(1) スイッチ

メインスイッチ(復旧スイッチ)

長期間家を留守にする時などはメインスイッチを切っておいて下さい。このスイッチは本体の後ろ側にあり、下へ押し込むと OFF になります。少し引き上げると ON になります。



(※本体正面の青いランプが点灯していると ON / 青いランプが消灯していると OFF です。)



注意：リフトが充電ポイントにある場合、メインスイッチが OFF の状態であってもリフトへの充電は行われます。

緊急降下スイッチ

リフトが何らかの理由で停止したとき、メインスイッチを引っ張るとリフトが緊急降下します。安全な場所までリフトを降下させることができます。

- ※ 緊急降下スイッチはリフトが充電ポイントにある場合はしばらく停止します。
- ※ メインスイッチを引っ張る際は、必ずゆっくり引っ張って下さい。

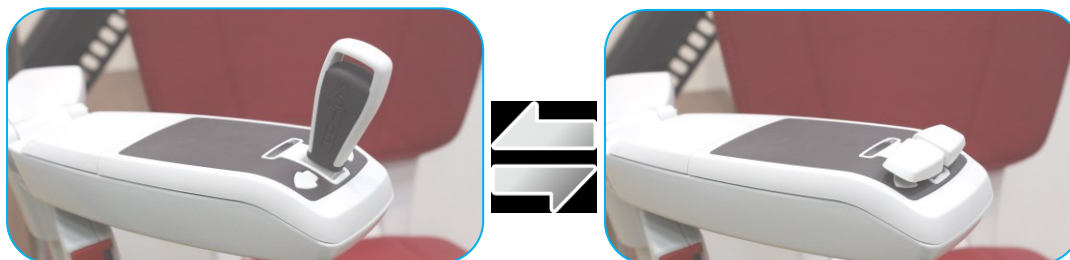


(2) 操作ユニット

- ① 肘掛け操作レバー
- ② 呼び送りリモコン
- ③ 介助用リモコン(アテンダントリモコン)

① 肘掛け操作レバー

通常、運転時にはご利用者様自身が肘掛けの操作レバーで操作します。標準で二種の操作レバーがあり、使いやすいものに付け替えることができます。



操作レバーは、左右ではなく下方向に引っ張ると(下写真参考)抜けるようになっています。また、操作レバーを取り外すことで、いたずら防止機能が働きます。これはリモコンによる操作を無効にすることが出来る機能です。



※いたずら防止機能が作動するとエラー音が鳴ります。エラー音は肘掛け操作レバーを挿し直し、操作すると止めることができます。

② 呼び送り リモコン

呼び送りリモコンは追加駐機位置（オプション）への往復に使用します。ユニットの『P』の印へ操作すると、リフトが所定の駐機位置まで移動します。また矢印側へ操作することによってリフトを呼ぶことができます。



③ 介助用 リモコン

介助用リモコンを操作すると、『肘掛け操作レバー』と同じ動きをします。ご利用者様がご自身で操作できない場合、介助者が使用して操作することができます。このリモコンは『呼び送りリモコン』と同じユニットを使用します。



リモコンの設定

「呼び送り」、「介助用」はそれぞれプログラミングにより設定します。

レール形状や、ご利用方法により、追加のリモコン（オプション）のご用意も出来ます。

操作時の注意点

複数の操作ユニットを同時に操作した場合、ロックがかかり操作ができなくなります。

ロックが掛かったときは一度操作スイッチから手を離し、再度『肘掛け操作レバー』で操作して下さい。

(3) 椅子に座る / 椅子から降りる

【 椅子に座る 】



1. 座面を下ろす。
(手は必ず座面の上に置いて下さい。)



2. 椅子に座る。
(背もたれまで深く座って下さい。)



3. フットレストを下げ、足を乗せる。
注意: フットレストには立たないで下さい。



4. 安全ベルトを留める。



5. 肘掛けを下ろす。

注意:

安全機能付きシートベルト
(オプション品)の場合、
安全ベルトを留めないと
操作出来ません。

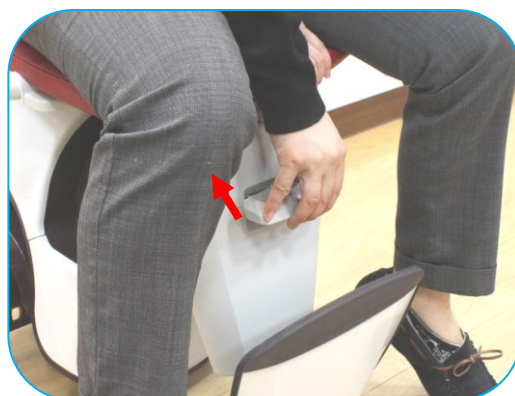
【 椅子から降りる 】



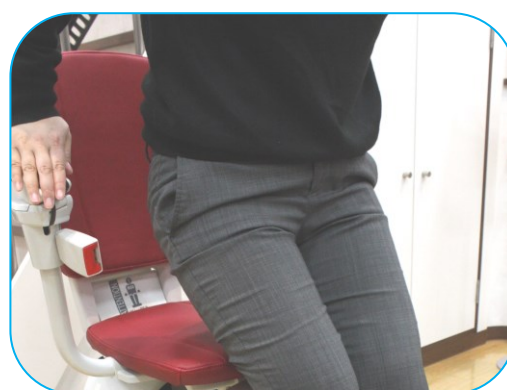
1. 肘掛を上げる。



2. 赤い部分を押し、安全ベルトをはずす。



3. フットレストを上げる。



4. 椅子から降りる。



5. 座面を折りたたむ。

(4) 運転

① 操作ユニットでの操作

1. リフトを動かす前に階段に障害物がないことを確かめて下さい。
2. 進行方向へ操作レバーを軽く倒します。
(レバーを倒してから、リフトが動き始めるまで少し時間が掛かることがあります。)
3. 停止位置でリフトが自動停止(「ピン」音)するまでレバーを倒し続けて下さい。



※レール途中に停止位置がある場合は一度停止いたしますので、再度操作して下さい。

注意： 操作レバーを放すと、リフトは停止します。停止位置で自動停止した後、操作レバーから手を離して下さい。(ピンツと音になるまで操作して下さい。)

操作レバーは非常に軽く操作出来る様に設計されております。
過度の力を加えないで下さい。 抜け落ちや、破損の原因になります。

介助用リモコンでの操作

介助用リモコンで操作した場合、『肘掛け操作レバー』で操作した時よりもリフトが動き始めるまで時間が掛かります。また『肘掛け操作レバー』と『介助用リモコン』の両ユニットのランプが緑色に点灯します。

② 停止位置での座面の旋回

自動旋回椅子

リフトが停止位置に止まった後、**操作レバー**を倒し続けて下さい。

座面が自動的に乗降しやすい(プログラミングされた)位置に旋回します。

(※ 旋回途中で操作レバーを放すと、旋回途中で止まってしまいます。)



※ 手動旋回椅子の場合

1. 昇降機を停止位置まで移動させます。
2. 椅子の下のハンドルを持ち上げると、ロックが外れ椅子が旋回出来ます。
3. 旋回途中でハンドルを下へ押し下げて、椅子を最後まで旋回させて下さい。
4. 椅子が旋回しきったところでハンドルをさらに押し下げてロックして下さい。



注意： 椅子に座る際、リフトを運転する際は、必ず椅子をロックして下さい。

※自動旋回椅子の場合は、上記の操作は必要ありません。

(5) 追加駐機ポイント（オプション）

1. 椅子を折りたたんで、『呼び送りリモコン』の『P』へ操作して下さい。
2. リフトが停止するまで操作し続けて下さい。
3. リフトの停止後、椅子が邪魔にならない向きに旋回します。
4. 移動完了は「ピン」音にてお知らせします。

【※手動旋回椅子の場合】

手動旋回椅子の場合、椅子を折りたたんだ後、必ず椅子を正面に向けてロックしてから操作して下さい。

(6) 充電ポイント

シュプールはバッテリー駆動となります。運転時以外は、必ず充電ポイントに止めて下さい。
各停止位置・駐機位置には充電ポイントが設置してあります。もし充電ポイント以外の場所で停止させた場合は警告音が鳴ります。また、充電器のコンセントを抜いてしまうと充電ができなくなってしまうため、抜かないようにお気をつけ下さい。



※ メインスイッチの
ON / OFF に関わらず
充電はされています。

スリープモード

充電ポイント以外の場所で 15 分以上停止させておくと、リフトはスリープモードになります。
駆動部正面のブルーのランプは消えますが、操作ユニットで操作すると復帰します。

注意: スリープモード状態であっても、バッテリーは消費されてしまいます。
お気付きの際は、なるべく早く充電ポイントまで移動させて下さい。

3. 操作ユニットのランプ表示

各操作ユニットにはランプがあり、このランプでリフトの状態が分かるようになっています。

通常運転時

ランプ	状態
緑（点灯）	正常運転時
緑（点灯）＋ 音「ピンツ」	リフトの運転開始時、又はリフトの停止位置到着

緊急停止時および警告音

ランプ	状態	対策
緑（点滅） ※リモコンのみ	リモコン内電池容量の低下	乾電池の交換 （単 2 形乾電池 × 2 本）
赤点滅	肘掛け操作レバーの接触不良	操作レバーを外し挿し直す。 電源の ON・OFF
赤（点滅） ＋ 警告音（ピピピ）	➤ 安全装置の作動 （リフトが障害物と接触している） ➤ いたずら防止機能の作動	➤ 障害物を取り除き、リフト を操作する。 ➤ 肘掛け操作レバーを挿し 直し操作する。
	リフトの故障	リフトのメインスイッチを OFF にし、再度 ON にする。 *リフト運転中にこの状態になった 場合は緊急降下装置をお使いく ださい。
警告音 （ピーローピーロー）	リフトが充電ポイントにない	リフトを充電ポイントまで移動 させる

注意： 対策をしても動かない場合は、ご連絡下さい。

4. メンテナンス

レールの清掃

レールは定期的に乾いた布、もしくは少し湿らせた布でふいて下さい。

注意 1: 化学薬品・研磨剤の使用はおやめ下さい

注意 2: 本体を水で濡らさないようご注意ください。

注意 3: 充電ポイントには触らないようご注意ください。

リモコンの電池交換

リモコンの電池容量はレール形状やご利用頻度により減り方が異なります。作動しなくなったら電池を交換して下さい、単2型乾電池が2本入っています。

半年に一度程度の交換をお勧めいたします。



1. リモコンを逆さに持ち、写真のように操作レバーの下に指を入れる。



2. 操作レバーを下方向に引っ張り、抜く。



3. 操作レバーの先を▽の箇所に真っ直ぐ差し込むと、カバーが外れます。



4. 電池を外し、新品に取り替える。



5. カバーをつけ、操作レバーを挿し直す。

メンテナンスタイマーについて

本機には設置後24ヶ月（2年）経過すると自動的にタイマーが作動しスイッチ操作を行ってもスイッチ部の赤ランプが点灯し**全く動かせなくなります**。（20ヶ月たつと警告のためスイッチを作動させても動かなくなりますが、もう一度スイッチを作動させるとすぐに動きます）

***メンテナンスタイマーが作動した時の解除方法**

1. 壁面にある電源（100V）コンセントからプラグを抜き5分程度そのままにして置く。（この時機械から警報音が鳴りつづけるが異常ではありません）
2. コンセントを抜き5分たったら肘掛の操作部からスイッチ（ジョイスティック）を抜き取る。
3. スwitchを抜き取った後、15秒程度したら肘掛操作部に再びスイッチを差し込む。これでタイマーが再セットされ機械を作動させることができます。（ただし再セット後24ヶ月経過すると再びタイマーが働きますので上記の操作を行ってください）
4. 壁面にあるコンセントにプラグを差し込んでください。

これで作業は完了です。

24ヶ月でタイマーが作動し機械が停止した時は専門業者による保守点検を行うことをお勧めします。（有料）

5. 技術データ

最大積載荷重	90kg
スピード	7.2m/m
運転音	67 デジベル
充電時間	24 時間
能力	10 往復(2 階までの場合)

電源システム

電源(入力)	100VAC/0.8A
電源(出力)	35VDC/1.7A
内蔵バッテリー	12VDC/7Ah × 2

使用環境

温度	5℃-40℃
湿度	20%-80%

6. 定期点検

よりよい状態で階段昇降機『シュプール』をご使用頂くために、定期的な点検が必要となります。
必ず、弊社若しくは弊社の認定する正規の代理店にて行って下さい。



新光産業株式会社

〒578-0965 東大阪市本庄西 1 丁目 2 - 1 2
TEL : 06-6745-2820